

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	たすきっず				公表日	2024年12月27日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動によって狭いと感じることもあるため、工夫できるところは、工夫している</li> <li>運動系の活動ではなるべく広く使えるように工夫している</li> <li>活動によって、スペースを区切って取り組みを行ったり、過ごしている</li> <li>運動系のプログラムは、体育館を借りて実施している</li> </ul>	・もう少し広い方が良いが、改善の余地がない
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員1：児童1～2の配置を基準とし、活動内容、児童の特性やコンディションを考慮して対応している</li> </ul>	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>重心児以外の児童を対象としており、バリアフリー化の設備は特にしていないが、適宜安全面を考慮し、職員の立ち位置や弾力性のあるマットを配置したりと工夫をしている</li> <li>松葉杖をついて来所されたケースでは、エレベーターを使用し、状況に応じた対応を心がけている。</li> </ul>	・トイレ前の段差滑り止めの設置で改善可能かと思われる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>静養ルームがある</li> <li>クールダウンの場を設置</li> <li>気持ちを落ち着かせる空間として、パーソナルスペースを配置、活用している。</li> </ul>	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて話し合いが出来ていると感じている</li> <li>終礼により、振り返りを行なっている</li> </ul>	・非常勤職員まで参画は、行き届いていないかもしれない（勤務時間との兼ね合いにより、物理的な課題）
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングの機会を設けて全職員で評価内容を把握し、改善に向けた話し合いを行い、より良い支援を目指している</li> </ul>	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見、相談がしやすい職場環境であり、一人で抱えることなく改善につなげたり取り入れてもらえる</li> </ul>	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回、令和4年度に実施。</li> <li>今後も定期的なサイクルで実施</li> </ul>	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部、外部ともに実施</li> </ul>	・外部研修（午前）の際、他業務が重複してしまう事があり、業務内容の調整が必要だと感じた
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、公表している</li> </ul>	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		

適切な支援の提供	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	モニタリングケース担当者会議を通して、共通理解、認識のもと作成している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・個別支援計画（長期、短期目標・具体的支援内容）が記載されているファイルが個々にあり、毎日利用児童の記録を取っている為、必ず共有できる形になっており、計画に沿った支援、評価を行い次に繋げている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・フォーマル：フェイスシート、アセスメントシートを活用 ・インフォーマル：項目14のファイルを活用	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・支援内容は設定している ・個別支援計画に各項目ごとに必要具体的支援内容が記載されている	・移行支援や地域支援は、曜日や児童によって出来たかどうか偏っている
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・常勤職員を中心に非常勤職員や利用児童の希望する活動を取り入れている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・集団活動の中で、個別の目標に向けて支援を行なっている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・日案プログラムを作成し、朝礼や昼礼にて打ち合わせ共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・毎日の終礼を通して共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・項目14のファイルの記録を活用しながら検証、改善につなげている	
関係機関や保	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・日々の支援において必ず「ねらい」として取り入れている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・相談支援事業所からの電話を受けることがある	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・行事計画のプリントや学校への問い合わせなどを行っている ・保護者を通じて行なう事が出来ている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	2	・ケースによって連携を図っている	・就学前の場（保育園・幼稚園）についてはない様な気がする
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2		・その機会がない ・該当する児童なし ・対象児童がいない

保護者との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	・児童発達支援管理責任者より、現場職員に助言の共有や伝達研修がある	・どちらとも言えない
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	・公園等で一緒に遊ぶ機会がある ・課外活動を通して地域の子どもと触れ合う機会がある	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	・責任者は参加している	・不明
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・情報発信や保護者懇親会の機会を設けている ・情報提供している ・必要に応じて行っている	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・見学や契約時を通して説明を行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・支援や面談等を通して確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・定期的実施しているモニタリング面談にて同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・適宜必要に応じて行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	1	・イベントや職場体験等を通して、交流の機会を設けている	・交流（兄弟間）の機軸は設けているが、保護者会（父母会）はない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・体制を整備しているが、苦情自体ない	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・視覚支援ツール等を活用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	・事業所に招待はしていないが、こちらから交流の場に出ていっている ・地域のレストランにて活動を行った ・区内のスポーツセンターや施設を借りて、地域の放デイや兄弟、利用しているご家庭の親族やつながりのある友人等が参加	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		・マニュアルはあるが、全員に周知徹底の為には、データ化したものを共有のシステムツールにアップして、各自確認出来るようにするのも方法
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・防災センターにて体験活動を取り入れている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・フェイスシートや保護者への聞き取りで把握している。またてんかん発作時の対応マニュアル化している	

非常時等の対応	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族からの情報提供により、確認しながら対応している</li> <li>・保護者より情報提供</li> <li>・保護者との共有を図っている</li> </ul>	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険を想定した対応を共有したうえで支援を実施している</li> </ul>	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全計画の周知はなされていない (取組内容までは)</li> </ul>
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットのあり方や対策について検討中、口頭での報告はあり、改善対策は行なっている</li> </ul>
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的を実施している</li> </ul>	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		